

%減、連結経常利益は
同約15%減を見込む。

1～6月期
売上高見込み
14%減の24億円
特殊金属エクスセル
特殊金属エクスセルの
低下傾向となり、3月

以降は新型コロナウイルスの影響で受注は低迷。5月受注は前年同月比4割減少した。単独経常利益は同45%減となる見込み。13年から取り組む戦略製品分野の販売水準が維持できたことによる製品構成改善

や、新型コロナウイルス感染爆発前にいち早く経費抑制プログラムを推進したこと、損益分岐点売上高を前年比約15%引き下げ、一定の利益を確保した。

の影は軽微であり、上海隆興特鋼は増収で、元安による為替差損影響で経常減益だが、予算目標値を達成。携帯端末向け電子部品用材料販売の香港特金は世界的なテレワーク普及による電子端末需要

増の追い風もあり増収増益で、台湾特殊金属も増収増益となり、上海希印複合材料は世界的な自動車生産の減退を受けて減収減益となる見込み。新型コロナウイルス第2波の可能性もある中、通期業績予想は立

生産台数の回復次第だが、日本国内の単月受注が8月に底を打ち緩やかに回復すると想定した場合、通期の単独経常利益は前期比約35

